

I「老いても、住みよい大歳に」

1 高齢者支援体制の充実

・高齢者の見守り「安心カード」の作成、配布【健康福祉部会】

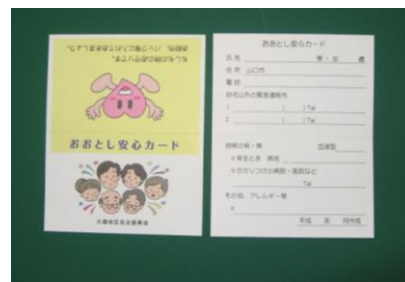
緊急連絡先などが記入でき、いざというときに役立つ「あんしんカード」を作成しました。今後、75歳以上の高齢者世帯や65歳以上の虚弱な一人暮らしの方などを対象に配付します。お住まいの地区担当の民生委員が訪問します。

なお、同居人がおられる高齢者(70歳以上)の方で、昼間お一人で過ごされる方へも配付しますので、ご希望の方は民生委員または福祉員までご連絡ください。

↓【冷蔵庫などにぶら下げるカード(B5版)】↓



↓【財布などに入れるカード(携帯版)】↓



・見守り訪問活動研修会の開催【健康福祉部会】

自治会長、民生委員、福祉員の合同で研修会(11月22日)を開催しました。

・給食サービス充実【健康福祉部会】

今年も大歳地区社会福祉協議会では、見守りが必要な高齢者の方にふれあい弁当をお届けしました(年3回)。その調理を支援するため、ガスコンロなどを購入しました。

↓【購入したガスコンロ】↓



2 高齢者の生活安全対策

・詐欺、訪問販売等への対処【安心安全部会】

高齢者の防犯意識の高揚を図るため、3月13日(火)に下湯田集会所で「ひだまりの会」の皆さんを対象に「生活安全セミナー」と題して、詐欺訪問販売等の悪徳商法への対応について、講義などを行いました。

3 高齢者の交通安全対策

・高齢ドライバー 1日ドック講習会の開催【安心安全部会】

高齢者の交通安全意識の高揚を図るため、12月13日(火)に山口県交通安全学習館で、おおむね60歳以上の方を対象として、1日ドック講習会を開催しました。参加者は、四輪車事故体験シミュレーション(交通事故の疑似体験)やダミー人形衝突実験などを行いました。

↓【四輪車事故体験シミュレーション】↓



↓【ダミー人形衝突実験】↓



Ⅱ「子どもたちが、すくすく育つ大歳に」

1 子どもの生活安全対策

・交通指導教育の支援【安心安全部会】

2月3日(金)、24年度の新入学児童を対象に大歳小学校で行われた交通安全教室に参加し、交通安全グッズ(下敷き)を配付しました。

↓【交通安全教室の様子】↓



・交通立哨の実施【安心安全部会】

交通安全運動期間中に交通立哨を実施しています。
安心安全部会員の活動用ベストと帽子を作成しました。



・交通安全旗、のぼりの設置【こども部会】

交通安全の啓蒙のため、旗や旗を立てる土台を購入し、各自治会へ配付しました。

↓【交通安全旗、交通安全のぼり】↓



・大歳小学校正門前の水路の溝蓋整備【こども部会】

現在、水利組合や自治会と話し合い、一つずつ問題を解決しながら進めています。

↓【蓋かけの調整を進める水路】↓



・夏休み夜間パトロールの実施【こども部会】

夜間の見守り活動(7月23日、8月20日、8月27日)を行いました。

また夜間の活動なので安全性を高めるため、懐中電灯を購入しました。

↓【購入した懐中電灯】↓



2 子育て支援

・地域学級「大歳元気クラブ（仮称）」創設に向けた調査研究【こども部会】

現在の留守家庭学級の対象とならない児童を対象とした放課後学級の創設に向けて研究しています。

23年度は、宮野地区と佐山地区へ先進地視察に行きました。参考となる点はもとより、運営上の課題などが見えてきました。

・親子つどいの広場づくりの調査研究【こども部会】

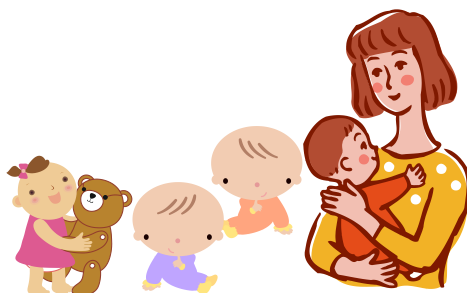
乳幼児を子育て中のお母さん達が気軽に集える場所をつくるため、検討しています。

23年度は、嘉川地区（しゅっぱぽぽ）と平川地区（ひらひら）へ視察に行きました。

・親と子の広場「風和里（ふわり）」の開催【こども部会】

未就学児の親子や妊婦さんを対象に毎月第4水曜日、大歳地域交流センターを会場に開催しています。お子さんが自由にのびのび遊べ、お母さんもホッと一息つけて、子育てに関する情報を交換したり、絵本の読み聞かせや催しものもあり、お弁当持参でゆっくり過ごすことができます。

↓【クリスマス会の様子（12月21日）】↓



4 三世代交流事業の促進

・子ども会事業活動へ地区住民が参加、協力【自治会活性化部会】

自治会内で新しく花壇を整備する際に材料費などを支援しました。

↓【今年、新たに整備された矢原住宅自治会の花壇です】↓



・大歳花いっぱい運動の促進【こども部会】

8月18日に花壇審査を行いました。今年は次の12団体の花壇が応募され、どこの花壇もきれいにお手入れをされていました。

①穂積県営住宅自治会、②今井福寿会、③上湯田上自治会子ども会、④上矢原子ども会、⑤中矢原子ども会、⑥矢原住宅自治会、⑦矢原第2住宅子ども会、⑧下湯田子ども会、⑨岩富子ども会、⑩坂東自治会、⑪勝井自治会、⑫朝田福寿会

来年は、もっとたくさんの花壇で大歳地区内を花いっぱい飾ってほしいと思います。皆さんのご協力をお願いします。

↓【坂東自治会】↓



↓【勝井自治会】↓



↓【朝田福寿会(優秀賞)】↓



↓【岩富子ども会】↓



↓【矢原住宅自治会(優秀賞)】↓



↓【矢原第2住宅子ども会】↓



↓【穂積県営住宅自治会】↓



↓【今井福寿会】↓



↓【中矢原子ども会(優秀賞)】↓



↓【上矢原子ども会】↓



↓【上湯田上自治会子ども会】↓



・地域行事における三世代交流の促進、充実【こども部会】

朝田川に生息するホタルを親子で観賞する「ほたるの夕べ」(6月3日)、昔ながらの手作りによるお正月用の「輪飾りづくり」(12月23日)や、正月飾りを焚き上げる「どんど焼き」(1月9日)をたくさんの親子の皆さんにご参加いただき、開催することができました。

また、地域の皆さんのご協力もあり、楽しく安全に行うことができました。

↓【どんど焼きの様子(1月9日)】↓



・手形鯉のぼりの作成【こども部会】

子育て中の親子の絆を深め、親子の思い出づくり、地域の方による子育て応援、子育ての見守りを行いながら、地域での絆も深めることを目的として、赤ちゃんの手形を染め抜いた「大歳元気っ子鯉のぼり」を作成しました。

この鯉のぼりは、小学校入学式に校門前や5月の子ども月間に大歳地域交流センター前に掲揚されました。

↓【24年度入学式に飾られた手形鯉のぼり】↓



Ⅲ「住民のみんなが参加する自治会にしよう」

1 自治会（地域）の活性化【自治会活性化部会】

・自治会活動への支援（1自治会1事業の奨励）

自治会の活性化やコミュニティの増進を図るため、地域でのふれあいを目的とした新規事業(行事)を行う16自治会でいろんな事業が実施されました。

（※詳しくは、「まちづくりかわら版おとし」第8号、第10号～第14号を参照）

- ◎馬庭・河内…合同交流会、◎矢原住宅…笑顔大すきお手玉の輪、◎黒川市…餅つき会
- ◎三作…次世代交流会、◎中矢原…老人クラブ・子ども会合同レクリエーション大会
- ◎勝井…自主防災講演会と親睦会、◎高井住宅下…自主防災講演会と親睦会
- ◎上湯田下…三世代交流もちつき大会、◎上矢原…ふれあいいきいき活動グランドゴルフ
- ◎穂積県営住宅…子ども会と共同の団地内清掃、◎豊国マンション…高齢者交流事業
- ◎上湯田上…子ども会花壇清掃・ラジオ体操・周布公園清掃・敬老懇親会
- ◎西矢原…ラジオ体操で子ども達と高齢者とのふれあい
- ◎富田原…朝の健やかラジオ体操とふれあいお菓子づくり教室
- ◎山口朝田ヒルズ…自治会清掃とクリスマスイベント



2 体育、地区行事の推進活動

・体育祭の充実【文化スポーツ部会】

4月24日(日)、大歳小学校運動場で、第52回大歳地区体育祭を大歳体育振興会主管のもと開催しました。参加された皆さんは、和気あいあいと楽しい1日を過ごしていました。

また、今年は東北に元気を届けようということで、「がんばろう東北!!がんばろう日本!!」の手作り横断幕を掲げ、元気を発信するとともに、本来なら参加された皆さんにお配りする競技の参加賞の一部を「運動靴120足」に交換して支援物資として福島市へ届けました。

↓【第52回 大歳地区体育祭の様子】↓





・三世代交流グランドゴルフ大会の開催【文化スポーツ部会】

8月27日(土)大歳小学校運動場で「三世代交流グランド・ゴルフ大会」が大歳自治振興会と大歳郵便局の共催で老人クラブの皆さんにご協力いただき開催しました。

暑い中、小学5年生～83歳の方まで47名が参加し、おじいちゃんやおばあちゃんに子ども達が教えてもらいながら、和気あいあいとプレーしていました。ホールインワンも飛び出すなど一喜一憂でした。

■グランドゴルフ大会の成績(スコアは2ラウンドの合計)

大人の部 優勝…松本正史さん(スコア:40)、準優勝…児玉照雄さん(スコア:40)
 第3位…大隅禮次郎さん、弘中一夫さん、坪郷芳一さん(スコア:42)
 子どもの部 優勝…松永薫くん(スコア:47)、準優勝…玉野匠人くん(スコア:51)
 第3位…水田真生くん(スコア:58)
 敢闘賞…武田綾香さん(スコア:59)、恒富拓海くん(スコア:60)

↓【三世代交流グランドゴルフ大会の様子】↓



・おとし夏まつりの充実、危険防止【文化スポーツ部会】

7月30日(土)、大歳小学校運動場で、第25回おとし夏まつりを実行委員会主管のもと開催しました。昨年から浴衣での来場を促すため、浴衣来場者へのプレゼントやお祭りを一緒に盛り上げていただく「浴衣看板娘」の募集を行っています。

また、餅まきの際の安全を確保するため、「小さい子どもと高齢者」と「それ以外」の部の2箇所に分けて実施しました。おかげで小さな子ども達もたくさんお餅を拾うことができました。

↓【第25回 おとし夏まつりの様子】↓





・大歳まつりの充実、危険防止【文化スポーツ部会】

11月6日(日)、大歳地域交流センターと大歳小学校体育館で、第35回大歳まつりを実行委員会主管のもと開催しました。今年は、前日からの雨模様により規模を縮小しての開催となりましたが、大勢の皆さんに参加していただくことができました。また、おとし夏まつりと同様に、餅まきの際の安全を確保するため、「小さい子どもと高齢者」と「それ以外」の部の2箇所に分けて実施しました。こちら小な子ども達がたくさんお餅を拾うことができました。

↓【第35回 大歳まつりの様子】↓



・対象者へのアンケート調査を実施(敬老祝賀会)【健康福祉部会】

敬老祝賀会の見直しのため、約 1,200 名の敬老対象者の方を対象にアンケートを実施(回答率 25%)しました。集計結果から、お楽しみ会では今年のようなプロ歌手のステージがあると楽しいというご意見が一番多く、二番目にこれまでの地域の方の発表も見たい、という結果となりました。その他のご意見も参考に皆さんが参加したくなる敬老祝賀会にしていきたいと思います。

↓【23年度の大歳地区敬老祝賀会(9月11日)】↓



↓【歌手 入山アキ子さんの歌を楽しみました】↓



3 文化活動の推進

・大歳の史跡を大切にしよう(ふるさとを知ろう)【文化スポーツ部会】

大歳地区内の史跡を訪れる方に、どのような史跡であるかを分かりやすく伝えるため、説明文を記載した案内板を作成し設置しています。23年度は①山下玄良屋敷跡(岩富)、②田中平四郎翁と供有橋(坂東)、③黒川市・恵美須社の3ヶ所に設置しました。

なお、22年度には①子育て観音(和田)、②五の宮跡(河内)、③石州街道と山伏さま(和田)、④伊藤五兵衛顕彰碑(高井)の4ヶ所に案内板を設置しています。

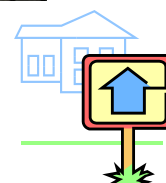
↓【山下玄良屋敷跡(岩富)】↓



↓【田中平四郎翁と供有橋(坂東)】↓



↓【黒川市・恵美須社】↓



↓【子育て観音(和田)】↓



↓【五の宮跡(河内)】↓



↓【石州街道と山伏さま(和田)】↓



↓【伊藤五兵衛顕彰碑(高井)】↓



4 山口国体への協力参加

・炬火イベント【文化スポーツ部会】

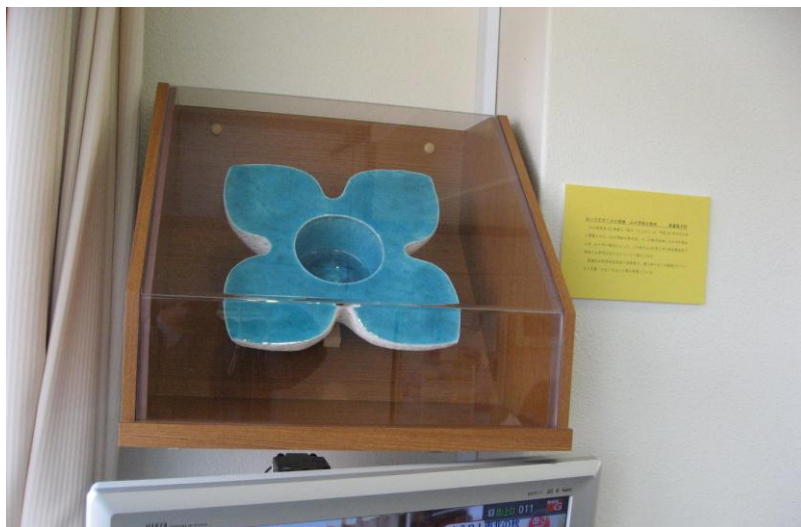
今年、山口県で開催された第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体・山口大会」の炬火として、各地域の炬火が集められました。

大歳地区においても炬火の名称の募集や、採火式(火起こし:7月29日)を行い、点火式(お披露目)をおとし夏まつり会場で実施しました。数多くの応募の中から選ばれた大歳の炬火の名称は「大歳の未来へ続く希望の火」でした。

↓【採火式(まいぎりを使って火起こし)】↓ ↓【点火式(お披露目:炬火台に点火しました)】↓



↓【炬火台(中矢原在住の渡辺陽子さんの作品:現在、交流センターに展示しております)】↓



5 地域の生活安全対策

・ワンワンパトロールの実施【安心安全部会】

愛犬と散歩される方に「おおとしわんわんパトロール隊」の帽子を希望により配付しています。これは帽子を着用していただき、普段どおりに散歩(パトロール)していただき、散歩コース周辺での防犯意識の啓発を行うとともに、地域の皆さんの防犯意識を高め、空き巣や痴漢、その他各種犯罪を未然に防止することを目的としています。

↓【おおとしわんわんパトロール隊の帽子】↓



6 地域の交通安全対策

・交通安全運動【安心安全部会】

交通安全運動期間中に交通立哨を実施しています。

7 地域の災害安全対策

・防災委員（防災リーダー）の研修【安心安全部会】

23年度から各自治会に設置していただいた防災委員さんの研修会を計9回(5月、6月、8月、10月、12月、2月)にわたり開催しました。皆さんお忙しい中をご参加いただき、熱心にご協力いただきました。

・自主防災組織の立ち上げ【安心安全部会】

自治会ごとに自主防災組織を立ち上げるため、自治会長さんや防災委員さんのお手伝いを防災アドバイザーのご協力のもと行っています。現在までに、自主防災組織を設立された自治会は、4自治会です。(上湯田下、河内、黒川市、馬庭)

・自主防災組織設立後の防災用具購入支援【安心安全部会】

自主防災組織を立ち上げた自治会に対して、防災資機材を購入する経費の一部を助成しています。(今年度は上湯田下に支援しました。)



・災害史の作成、保存【安心安全部会】

平成21年夏の水害を記憶にとどめるため、浸水した地域の9箇所に最高水位を表示した水位板を設置しました。

(※平成11年8月発行の「まちづくりかわら版おとし第9号」を参照)

↓【岩富に設置された水位板】↓



↓【水位板】↓



8 犯罪の起こりにくい環境の整備

・榎野川、吉敷川、朝田川土手の整備【安心安全部会】

大歳草刈隊や下湯田自治会有志の皆さんのご協力いただき、市道や自転車道沿いの草刈が行われました。(7月10日、8月28日、10月30日 計3日間)

↓【作業風景】↓



↓ (草刈前) 【朝田川沿い】 (草刈後) ↓



↓(草刈前)【樺野川沿い:自転車道】(草刈後)↓



↓【大歳草刈隊の皆さん】↓



・防犯灯の整備、設置の推進【自治会活性化部会】

夜間も安全で明るいまちづくりを推進するため、蛍光灯の防犯灯が球切れしたところから、LED防犯灯に順次交換しています。各自治会が主体となって行っていますが、交換にかかる経費の一部を山口市及び大歳自治振興会、大歳地区社会福祉協議会が支援しています。

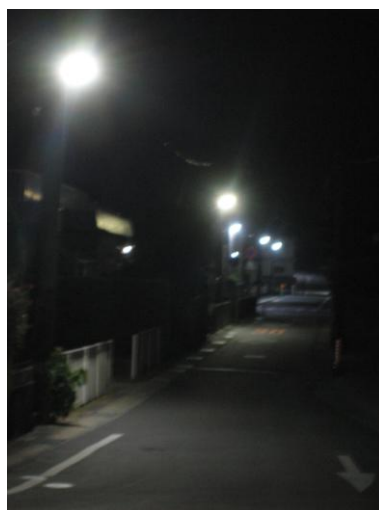
※大歳地区内568灯の防犯灯のうち、176灯がLED灯に切り替わりました。

↓【大歳駅前～大歳橋の間の LED 防犯灯】↓

(昼)



(夜)



・大蔵地区一斉清掃の実施【自治会活性化部会】

8月28日(日)、山口国体クリーンアップデーにあわせて各自治会の協力のもと実施しました。今年で3回目を迎えた一斉清掃作業の今年の参加者は、25自治会で 2,148 人を数えました。今後も参加自治会・参加者数を増やしていきたいと思いますので、皆様のご協力をお願いいたします。

↓【河内自治会で一斉清掃に参加された皆さん】↓



・ゴミの不法投棄防止【安心安全部会】

榎野川や吉敷川沿いの土手や道路へのゴミの不法投棄を防止するため、「啓発看板」と「貧乏神神社のミニ鳥居」を6箇所設置しました。

↓【榎野川沿いに設置した貧乏神神社のミニ鳥居】↓



・ゴミ出しマナーアップ作戦の展開【安心安全部会】

最近、ごみや資源物の出し方にマナー違反がみうけられます。ごみを出さない生活を心掛けることも大切ですが、排出の際に分別を徹底するなど、ルールやマナーを守ることも大切です。

ごみ出しのマナーアップを図っていただくため、チラシを作成し、2月に各自治会で回覧していただきました。

↓【ごみ出し啓発で回覧したチラシ】↓



・反射鏡の設置助成【自治会活性化部会】

住宅団地内などの交差点などで、左右が見えづらい危険な場所に自治会が反射鏡(カーブミラー)を設置する場合や既にある反射鏡を修復する場合に、その経費の一部を支援しています。

↓【修復されたカーブミラー】(中矢原) ↓



9 安心安全な地域づくり

・自治会長研修会の実施【自治会活性化部会】

自治会長さん同志の意見交換や情報交換の実施、また自治振興会からの連絡事項などをお知らせする場として、年間6回開催しました。今年は主に、自主防災組織の立ち上げなどに関して、協議・検討を行ってきました。

各自治会の会員の皆さん！！自治会長さんの活動にお手伝いをよろしくお願いします。

・安全パトロールの実施【安心安全部会】

定期的到大歳地区内の生活・交通関係などの危険箇所の点検のため、見回りを実施しています。夜間の歩行者などには、交通安全グッズを配布するなど、安全指導を随時実施しています。

↓【交通安全グッズ】↓



・防災委員の帽子、ベストの作成【安心安全部会】

防災委員さんの活動用ベストと帽子を作成し、自治会の防災委員さんに配付しています。

↓【防災委員の帽子、ベスト】↓



・住民へのアンケート調査の実施【安心安全部会】

地域の安心安全に関して、各自治会長さんを対象にアンケートを実施しました。回答結果は次のようになっています。

(1)生活安全

生活安全面での自治会の不安は、高齢者世帯、空き家、防犯体制に関することが85%を占めており、これらに対応する施策が必要と思われます。これに対して、自治会の主な活動は、防犯灯の整備・促進、高齢者世帯の見廻り、児童通学路の安全対策があり、自治会の不安解消に取り組んでいる状況が伺えます。

(2)交通安全

80%以上が自治会内の交通安全面に関し、「危険・問題がある」と認識しており、交通マナーの不良、交通量の増大、生活道路が狭いなどの問題があり、交通に関する指導とともに行政及び警察等との連携が必要と考えられます。

(3)犯罪が起こりにくい環境の整備

90%が「不安」と認識しており、防犯灯の設置、道路・土手の環境整備(草刈り)を各自治会が自ら実施し、対応している状況です。

大歳自治振興会の支援事業も防犯灯の設置、道路環境の整備(草刈り)に対応しており、自治会のニーズと合致していると考えます。

(4)災害安全

20%以上が「大いに不安」を感じ、90%以上で「不安」を感じており、災害に対する関心が高くなっています。

・法定外公共物等整備事業補助【代表者会議】

公共性の高い団地内の道路や水路など、山口市名義の法定外公共物の補修などを地域(自治会や水利組合など)が行う場合に、その工事にかかる経費の一部または全部を支援しています。23年度は8件の申請がありました。

↓【補修前の道路の路肩】(中矢原)【補修後】↓



↓【補修前の道路の段差】（上湯田下）【補修後】↓



↓【補修前の道路の路肩】（上湯田下）【補修後】↓



↓【補修前の道路の路肩】（勝井）【補修後】↓



↓【改良前の農道の路肩】（和田）【改良後】↓



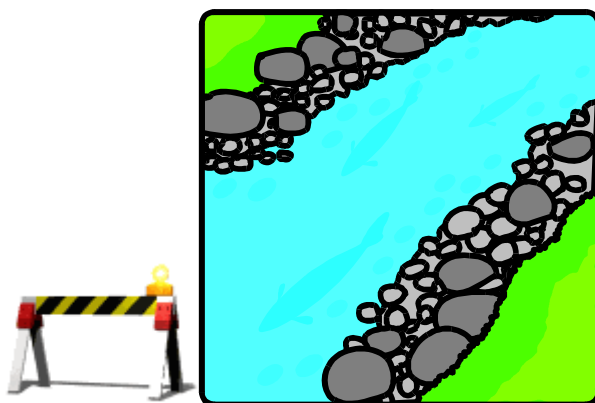
↓【補修前の道路の路肩】（上湯田上）【補修後】↓



↓【工事前の土水路】（坂東）【工事後】↓



↓【蓋かけ前の水路】（上湯田上）【工事後】↓



IV「地域の課題を、みんなで解決しよう」

3 各種の「たより」に情報を掲載

・自治振興会だよりの発行【広報委員会】

大歳地区のまちづくりの進捗状況などを皆さんにお知らせするとともに、皆さんが協働のまちづくりに興味・関心を持って、参加してもらえるよう各種情報の発信に努めています。今年度は、広報紙の愛称の募集を行い、多数の応募の中から「まちづくりかわら版おとし」が選ばれました。

また、23年度は各自治会が行う1自治会1事業の紹介を中心に、皆さんの顔が見える紙面づくりに心がけ、第6号から第14号まで発行しました。

↓【まちづくりかわら版おとし】↓



・ホームページの立ち上げ

23年度から、大歳自治振興会のホームページを立ち上げました。内容はまだまだですが、徐々に充実したものにしていきたいと考えています。皆さんの忌憚のないご意見をお寄せください。よろしくお願いします。



5 大歳駅の活用

・大歳駅活性化委員会の開催【交流列車おとし運営委員会】

23年度、開催された「おいでませ！山口国体・山口大会」にあわせて、山口市により大歳駅がおもてなしの玄関口として、きれいに改修されました。これを機に大歳地区の活性化の拠点として、駅舎の有効活用を考える大歳駅活性化委員会を設置し、活動を行ってきました。

山口国体・山口大会開催期間中(計14日間)における大歳駅で案内業務を行い、約2,500人の来場者に対して、会場までの道案内やパンフレット配布などのおもてなしを実施しました。(※「まちづくりかわら版おとし」第11号をご参照ください。)

↓【大歳駅でのおもてなしの様子】↓



また、大歳自治振興会が平成24年4月から山口市大歳地域交流ステーション(大歳駅舎)の指定管理者となり、駅舎の管理運営を行うことから、施設備品などの整備を行いました。

なお、地域の皆さんから愛される施設とするため、愛称を募集したところ、多数の応募の中から「交流列車おとし」が選ばれました。



その他(地域づくり交付金対象外事業など)

○ふしの川クリーンキャンペーンへの協力【大歳自治振興会】

7月23日(土)、山口市が実施された「ふしの川クリーンキャンペーン」に対して、大歳地区では榎野川・吉敷川沿いの12自治会(上矢原、中矢原、矢原住宅、矢原第2住宅、下矢原、下湯田、岩富、西矢原、坂東、三作、和田、朝田)の皆さんにご協力いただき、ゴミ拾いなどの清掃作業を行いました。

○国体花いっぱい運動【大歳自治振興会】

山口国体の弓道競技が行われた維新百年記念公園内の弓道会場の前に飾られたサルビアやマリーゴールドのプランターは、大歳地区青少年健全育成協議会、各自治会長さんや地域のボランティアの皆さんのご協力をいただき、育てた花たちでした。

↓【苗をポットからプランターへ移植(8月2日)】↓



○大歳地区戦没者追悼慰霊祭【大歳自治振興会】

毎年4月18日、大歳地域交流センターを会場にして、戦没者のご遺族の皆様をお招きし、追悼慰霊祭を開催しています。

↓【戦没者追悼慰霊祭の様子】↓



○緑化推進事業【大歳自治振興会】

今年は、大歳地域交流センターの第2駐車場に花木などを植栽しました。